

発行人 → 医療法人社団
すんとおる



沼津市高沢町6-1
TEL → 055-922-8855
URL → <http://www.sunto-seikei.jp>



年男大いに語る 原 療 理

みなさん新年あけましておめでとうございます。今年の年男である理学療法士の原祐紀です。

お正月はいかがお過ごしになりましたか？私は年末大掃除に親戚のご挨拶、三島大社への参拝にと充実した日々を過ごしました。(ほとんど正月特番を見て過ごしましたが。笑)

今年の干支は戌(イヌ)です。みなさんはこの干支について少なくとも一度は必ず「戌年の戌、てはい？」と疑問に思ったことがあると思います。おそらく大半の人が「戌」年のイヌをこちらの「犬」と間違えて思い浮かべたことがあるのではないのでしょうか。

ちなみに大半といったのは、戌年生まれの人が十二支の中で最も少ないからです。総務省統計局の調べでは全体・7.6%(975万人)しかいません。その次に少ないのが午(ウマ:1030万人)、その次が酉(トリ:1045万人)、一番多いのが丑(ウシ:1109万人)で、その差約130万人。(もちろん今年の出生数によって変動しますよ)

さて本題に入りますが、せっかくこの新聞を見ていただけということで、豆知識の一つとして戌年のことを知っていただければ幸いです。

みなさんは「いぬ」と読む一つの漢字がいくつあるか知っていますか？一つは皆さんがよく使う「犬」。動物の事ですね。二つ目は「狗」という漢字です。これには、子犬・小犬という意味のほか、卑しいものというマイナスのイメージが付きま。

三つ目は、上二つの意味と異なった意味としてある「戌」という文字です。「戌」は時間に割り当てると、午後8時の前後2時間。月日では、旧暦の9月(新暦ではだいたい10月頃)。方位は西北西(やや北寄り)という、動物とはおよそ関係のない意味があります。もともと十二支とは、暦・時刻・方位を表す言葉として中国から伝わってきた漢字でしたが、それをわかりやすくするために、12匹の動物に割り当てたのが始まりにさるそうです。戌の本来の読み方は「じゅう」と読みます。

私が非常に興味を引いたのは、戌という字に「滅」という滅ぶという意味があること。これには主に草木が枯れる、土に還るという意味があります。しかし、マイナスの面だけでなく、実は作物を収穫するための刃物や、ひとまとめに締めくくるといった意味が正しいという意見もあるようです。

これに年をつなげて考えると、前年の酉年では「商売繁盛」や「収穫」という意味があり、戌年は収穫後ということになります。つまりこの年は収穫し終わってから、次の年につなげるための準備期間、「守りの年」に当てはまるそうです。いわゆる地盤固めですね。

これは戌年の性格面でも現れています。戌年生まれの性格は真面目で保守的、防衛的な性格が現れるそうで、堅実的な考え方をします。ギャンブルなどの賭け事は好まないそうです。以上、戌年の豆知識でした。

今年の一年はより一層飛躍した一年になれるよう努力していきたいと思っておりますので、みなさまよろしくお願ひ致します。

